

横手山パノラマコース[遊歩道]

横手山（よこてやま）パノラマコースは、のぞきバス停を起点とする手軽な遊歩道で、バス停からスキーリフトに乗って 11 分で手軽に遊歩道入口まで行くことができる。コース全長は 1.5 キロメートルで、標高差は約 307 メートル。終点は、別のリフトに乗って 10 分下ったところの渋峠（しぶとうげ）バス停である。所要時間は約 1 時間。

標高 2,307 メートルの横手山は、スキーリフトで登れる山としては日本最高峰である。日本列島のほぼ中心にあるため主要な分水嶺にもなっており、山の東面に降った雨は太平洋まで流れ、西面の雪解け水や雨水は日本海へと流れていく。

このコースでは、北アルプスと、長野県北部にある北信五岳（ほくしんごがく）の総称で知られる、飯縄山（いいづなやま）、戸隠山（とがくしやま）、黒姫山（くろひめやま）、妙高山（みょうこうさん）、斑尾山（まだらおやま）の 5 つの主峰すべての絶景を楽しむことができるほか、晴れた日には、約 150 キロメートル先に日本の象徴である富士山（ふじさん）をかすかに見ることもできる。また富士山が見えない場合でも、山頂では、パンや淹れたてのコーヒーを販売するカフェで、焼きたてのクランペットを味わうことができる。